

平成25年10月1日

加盟団体代表者 様

(公財)足立区体育協会  
会長 中村猛夫

「区立中学校の体罰」に伴う防止の徹底について (通知)

秋の涼やかな空気が感じられる季節となり、貴団体におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、体協運営におきましては、日頃よりご協力いただき御礼申し上げます。

さて、区内の中学校で体罰事件が別紙のとおり発生し、9月25日に足立区教育委員会がこの件を報道機関に公表しました。

その際の公表資料を添付しますので、各加盟団体におかれましては、会員一人ひとりに周知して、防止にむけた対策等を講じて頂くようお願いいたします。

なお、本件の「野球部外部指導員」については、当協会の軟式野球連盟や硬式野球連盟の会員ではないことを確認していますが、(公財)足立区体育協会は、こうした事件は『誠に遺憾であるとともに、これを他人事として済ますことなく、暴力・体罰の防止に努めていく』必要があると考えております。

つきましては、各加盟団体の会員の方々に、

- ① こうした問題は、我々の身近で起こりうる
- ② 当協会の加盟団体からは、加害者・被害者を絶対に出さない
- ③ 発生したならば、その団体と個人が、重大な管理責任を問われる

ことをしっかり認識して、発生の防止を徹底していただきますようお願いいたします。



足立区

報 道 提 供 資 料  
平 成 2 5 年 9 月 2 5 日  
学 校 教 育 部 教 職 員 課

## 区立中学校における体罰事案について

野球部外部指導員が野球部員の臀部をバットで叩く体罰事案が発生しました。

### 1 事件内容

夏季休業後の数日間に、野球部（部員数 50 名）の外部指導員（20 歳代男性）が野球部員 22 名に対し、臀部を左手に持ったバットで叩く体罰を行った。

当該指導員は、3 年生引退後にチームを強くしなければならないという思いから、練習に失敗したことを理由に臀部を叩いた。

※ 外部指導員：部活動の指導者として指導にあたる教員以外の外部の人材のことである。謝礼は区の負担であるが、東京都の補助がある。

### 2 経 過

- ・平成 25 年 8 月 28 日から 9 月 12 日の期間に、野球部外部指導員が、野球部員 1 年生 14 名中 10 名と 2 年生 13 名中 12 名に対して、臀部をバットで叩いた。
- ・平成 25 年 9 月 19 日 本件についての匿名の情報が区教委に入り、校長に調査を指示。
- ・平成 25 年 9 月 20 日までに学校が関係生徒と顧問の教員・外部指導員から聞き取り。
- ・平成 25 年 9 月 20 日 午前 9 時ごろ 学校から区教委へ第 1 回目の報告。不明点について再調査を指示。
- ・平成 25 年 9 月 20 日 午後 7 時ごろ 以前から予定されていた野球部保護者会で状況を説明。
- ・平成 25 年 9 月 24 日 午前 9 時ごろ 学校から区教委へ第 2 回目の報告。
- ・平成 25 年 9 月 24 日 午後 1 時に顧問の教員と外部指導員を教育委員会に呼び、事実確認・聞き取りを行った。

### 3 被害生徒の状況

生徒の中には、数回叩かれて 2、3 日間あざが残る者もいた。

### 4 原 因

体罰に対する指導者の認識の欠如と管理体制の甘さが原因である。

### 5 今後の対応

体罰防止の徹底について、校内における研修会等を通じて再度全教職員に対し指導を行い、教職員の体罰防止への意識を高め、再発防止に努めていく。

### 6 校長コメント

当該生徒並びにご家族に対し、心からお詫び申し上げます。

今後、二度とこのようなことがないように全教職員に対して指導を徹底してまいります。

### 7 教育委員会コメント

当該生徒及びご家族に深くお詫び申し上げます。本件について、教育委員会としても誠に遺憾に思います。教育委員会においても、これまで以上に教職員の服務事故の防止について徹底し、再発防止に向けた指導をしてまいります。

### 8 問合せ先